

## ◆笑いの三笑の秘密

「笑いの三笑」運動は北中山地区独自の地区民運動です。

笑うことにより血液中のナチュラルキラー細胞が増殖されて病気に罹りにくくなったり、認知症予防や痛みを和らげる効果があるそうです。

地区では会議やイベントの終わりに「笑いの三笑」を唱和して健康増進に取り組んでいます。

平成 28 年度に福井新聞の世間遺産として登録され、運動は益々盛んになっています。皆さんもやってみて下さい。

「わっはっは。わっはっは。わっはっは。」



- 1、川島ごぼうの秘密
- 2、アジサイの秘密
- 3、三峯城の秘密
- 4、防災の秘密
- 5、お面様の秘密
- 6、笑いの三笑の秘密
- 7、秘密のマップ



平成 30 年 4 月

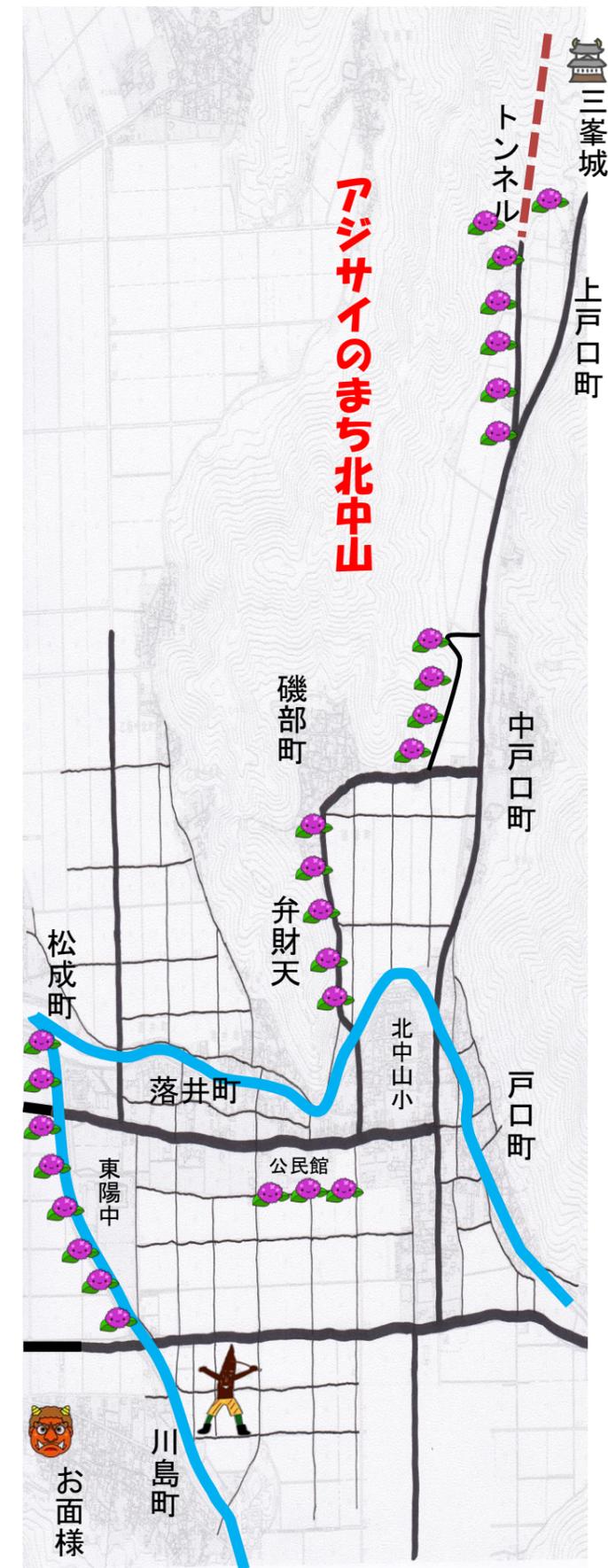
北中山まちづくり委員会

## ◆川島ごぼうの秘密

川島町では、昭和初期頃、従来、養蚕のために桑の木を植えてあったところを畑として整備し、鞍谷川流域の砂まじりの土地を生かして、ごぼうの生産が始まりました。砂まじりの土壌や、三里山周辺の風土により、太くてやわらかく味の良いごぼうが収穫されていましたが、収穫の掘り上げの手間がかかることから、地元では生産者が年々少なくなっていました。平成 28 年度に川島ごぼう研究会が発足して省力化などの研究に努めています。



## ◆北中山秘密マップ



## ◆三峯城の秘密

この城は延元2年(1337年)平泉寺の僧兵が構えた南朝方の城です。城主は新田義貞の弟の脇屋義助です。

城には脇屋義助隊(500余騎)美山の伊自良次郎左衛門隊(300余騎)地元の武将河嶋惟頼隊(300騎)らが入城したそうです。日野川府中の合戦、足羽七城の合戦、黒丸城の合戦などで活躍しましたが、暦応三年(1340年)、北朝方の三山重行に東の屋根から攻め込まれて落城したそうです。



## ◆アジサイの秘密

平成23年3月策定の北中山アジサイ植栽計画では植栽重点地区や各町内に向こう10か年で1万本のアジサイを植栽する計画となっています。

この計画に従って毎年植栽が行われて現在約7千本のアジサイが地区内に植栽されています。早期に植栽された重点地区などではシーズンには綺麗に咲き誇る場所も出来て、アジサイの街北中山を標榜出来る迄になって来ています。1万本目指して頑張りましょう。



## ◆防災の秘密

北中山には秘密の組織があります。他の地区にはありません。それは北中山ぼうさい隊という組織です。地区に住んでいる、防災士・防災リーダーの資格を持つ人たち20名で組織された防災・減災のエキスパート集団です。大規模災害時には行政(公助)は当てに出来ません。自助・共助が基本です。ぼうさい隊の皆さんの指導を仰いで自主防災力の高いまちづくりを進めましょう。



## ◆お面様の秘密

川島の加多志波神社に父母と子の三つの鬼の面があります。言い伝えでは、川島の老人が川でお面様の箱を拾った。初め寺へ持って行き、次にお宮に持って行った。村人は大事に祀った。ある早魃(かんばつ)の時、村の男は草鞋(わらじ)に白鉢巻でおみこしに乗せて「お面さまのお旅だ」と言って盥(しお)を撒いて村を往来し、拾った川の所で、お面様に水を浴びせかけた。すると2~3日して雨が降った。そこで村人は此のお面様を雨乞いの神とするようになった。

